



朝風

平成29年度
学校報7月号①
大仙市立
大曲南中学校



7月の予定

2	日	学校安全日 スーパーPTA
3	月	2日の振替休業日
4	火	3年実力テスト
6	木	県総体・吹奏楽壮行会
7	金	気仙沼市教育関係者視察
8	土	吹奏楽コンクール県南大会（市民会館）
11	火	市教育委員会訪問
12	水	1年宿泊体験学習（秋田市～13日）
14	金	専門委員会
15	土	全県総体（～17日）
17	月	海の日
18	火	学友区会 盆踊り練習 職員会議
19	水	基礎テスト英語① 盆踊り練習
20	木	小中合同クリーンアップ打ち合わせ パワーアップタイム
21	金	夏休み前集会
23	日	夏季休業開始
24	月	小中合同クリーンアップ
25	火	仙教研「大会」（午前中 ふれ文）
27	木	角館高校を皮切りに体験入学スタート



kinrotaikenkinrotaikenkinrotaiken

「汗して働くこと」を いとわないのが大事

kinrotaikenkinrotaikenkinrotaiken

（子どもたちの）将来の社会的・職業的自立を考えた時、汗をかいて働くことをいとわない態度を育てることも大切だと思います。そういうわけで体験活動！



←雨にも負けない1年有機野菜植え
↓職員室前花壇担当は2年，保健室前担当は3年！花壇の今後に注目



指導主事訪問とは？

県教育委員会や市教育委員会の指導主事が学校を訪問し、豊かで活力ある教育活動ができるように指導や助言、援助を行うものです。本校では6月21日に美術担当の指導主事による訪問がありました。

吉沢氏自作の画一化された近未来ペットボトル

<美術> (6/21)

学級：1A 授業者：吉沢 理

題材名：「生活とデザイン～ペット
ボトルの『用と美』を探る」



「(南中は)平成20年度から環境教育に取り組んでいるが、その取組の成果が生徒の姿に現れている。4人グループにしていることで、全員の話す場があり、自然に関わり合いながら課題に取り組んでいた。表現力がよく鍛えられている。」(仙北出張所 熊谷指導主事)



おジャマします。授業拝見！

美術科・吉沢 理 先生



代休明けの校内研究会で、吉沢先生の美術の授業を参観しました。「製品の魅力を生かすボトルデザインの工夫について友達と意見交換をして考えを深め、よりよいデザインにトライする」ことがねらいです。4F学習室

で授業を行ったのですが、まるで第2美術室と見紛うような教室環境、導入の意表をついたプレゼン、市販品？と勘違いするような「容器が画一化された近未来」のペットボトル模型等々、先生の熱意が伝わってきました。

生徒は、そうした条件の下でそれぞれが考えたデザインコンセプトについての考えをグループで交換し、次に全体に発表します。「字で分からせようとする。例えば、強炭酸なら『超』の字が暴れるように…。」「目の不自由な人にも分かるようにラベルに点字を…」等々、実によく考えています。

吉沢先生は、デザインの専門家ですが、ESDの研究推進の中心の一人でもあり、その視点をきちんと盛り込んだ授業でした。

